

浄化能力の優れた簡便な生物ろ過装置

発明の名称： 循環式の水の濾過装置

発明者： 山本義久、安藤 忠

番号： 特許第4670087号（特願2008-203934）

管理番号168

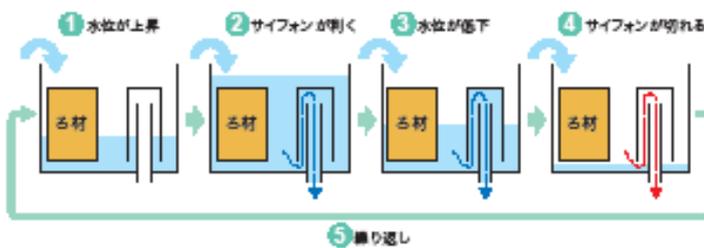
解決すべき課題

- ① 陸上水槽で、海産魚介類を飼育する。
- ② 飼育魚のフンや尿から飼育水に溶け込んだアンモニアなどの有害成分の除去



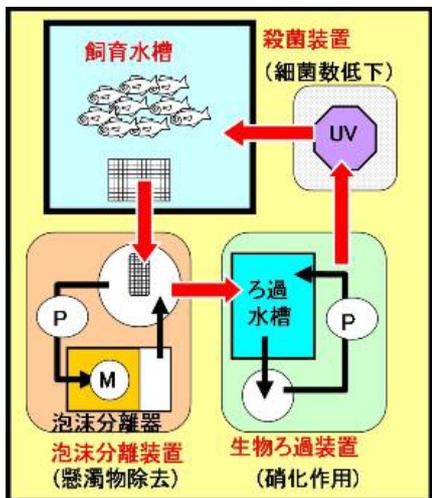
省コスト・高性能な閉鎖循環飼育装置の開発が必要

発明のポイント



生物ろ過装置の開発

- ・サイフォンの原理を利用。
- ・自動的にろ過槽の水位が上下。
- ・ろ材が水中と空気中を繰り返す。



閉鎖循環飼育システムの概要

応用例

- ・陸上での海産魚類の飼育システムの産業的な普及に貢献します。
- ・排水処理や河川浄化など多方面に利用できます。

新しいろ過方式での生物ろ過装置開発

高効率・メンテナンスフリーの特性

泡沫分離装置(特許第5130428号)と組み合わせ

- ・閉鎖循環飼育システムの各装置の低コスト化・高性能化により普及型システムを構築
- ・種苗生産機関での閉鎖循環飼育の普及により安定して高効率生産が可能
- ・陸上閉鎖循環養殖の産業的普及のためのモデルケース